

要 望 書

平素は、国道175号東播丹波連絡道路の整備推進に、格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

兵庫県の中央から中央東部に位置する北播磨・丹波地域は、子午線に沿って日本海と瀬戸内海をつなぐ国道175号により県内外の地域と結ばれ、その恩恵により発展してきました。しかし、産業構造の変化や高齢化の進展、人口減少等にコロナ禍も加わり、地域への深刻な影響が懸念されつつあります。このような中、ポストコロナの経済復興のためにも、誰もが安全・安心に暮らせる地域づくり、地域特性を生かした産業の活性化と賑わいあふれる地域づくり、持続可能な地域づくりの推進が一層重要となっております。

近年、全国各地で想定をはるかに超える甚大な災害が頻発する中、平成30年7月豪雨では、中国自動車道、山陽自動車道をはじめ、周辺のほとんどの高規格道路が通行止めとなる中、国道175号は高規格道路ネットワークを補完する広域迂回路として、大変重要な役割を果たしました。

現在、東播丹波連絡道路は、西脇北バイパスの整備を令和8年春の全線開通にむけて着実に進めていただいています。また、近畿ブロック及び兵庫県新広域道路交通計画において高規格道路として、そして災害に強い国土幹線道路ネットワークの構成路線として位置づけていただいております。地元では、事業中区間の早期完成、さらには東播丹波連絡道路の全線開通への期待はますます高まっており、地域全体へ大きな効果をもたらす本道路の早期実現を強く待ち望んでいます。

御当局におかれましては、当地の実情をご賢察いただきまして、道路整備にあたっては地域の幅広いニーズを汲みとり、道路整備が滞ることなく計画的かつ着実に推進できるよう、道路関係予算の総額を確保いただくとともに、次の事項について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

要 望 事 項

国道175号東播丹波連絡道路の早期実現

- (1) 事業中区間の早期開通
 - ・西脇北バイパス（西脇市下戸田～黒田庄町大伏）早期全線開通に向けた整備推進
- (2) 調査中区間の早期事業化
 - ・西脇市黒田庄町から丹波市氷上地域間の早期事業化に向けた速やかな「計画段階評価手続き着手」及び「ルート決定」

令和4年7月18日

国道175号東播丹波連絡道路
早期実現促進実行委員会

会長 片山象三